

政務活動費活動報告（研修）

- (1) 研修名：地方議会議員セミナー i n 札幌
- (2) 参加者：上杉 正敏
- (3) 日時・場所：平成 26 年 8 月 18 日（月）・19 日（火）TKP 札幌カンファレンスセンター

【1. 研修目的】

今回の研修会では、我々地方議員の地位がどのような立場に置かれ、また、その役割をどのように果たすべきかと、防災・危機管理における地方議員の役割は、というテーマから学ぶべきことを少しでも多く認識し、実行することを目的として参加しました。

【2. 結果報告】

(1) 内 容

8 月 18 日（月）

講演 「地方議員の地位」 幸田 雅治氏 神奈川大学法学部教授

- (1) 議員の活動内容
- (2) 議員の役割
- (3) 議員の報酬を決定する要素

8 月 19 日（火）

講演 「防災・危機管理における地方議員の役割」 幸田 雅治氏

- (1) 危機管理の各フェーズにおける役割
- (2) 防災対策基本条例

(2) 考 察

今回の地方議会議員セミナーで講師をされた幸田 雅治氏は、自治省に入省後内閣官房内閣審議官、総務省自治行政局行政課長や消防庁国民保護・防災部長等を歴任され、また、地方行政でも京都府で活躍されてきました。また、弁護士の資格も持たれ法律にも強いかたであります。そういった意味でも幸田氏は、国政・地方行政を経験された実績の中から学んでこられたことを聞かせてもらったので大変参考になったと思います。

地方議会の地位においては、日本の地方議会における議員活動調査から議員の定数・議員報酬・政務活動費の実態を知り、議員活動を充実し住民に応えていくには、それなりの定数・報酬・活動費が必要であることを改めて認識しました。外国ではボランティアで議員活動をしているとよく聞きますが、そのような国とは議員の役割が全然違うことも知りました。

防災・危機管理における地方議会の役割では、議会で危機管理に取り組んでいくことが大事で、決して議員個人で非常時における危機管理に係わってはいけないことも学びこれからの議員活動に役立てていきたいと改めて感じました。